

# 平成16年度宮古群島病害虫発生予報第11号（2月予報）

## 2月の気象予報

### 要素別予報

要素	気温	降水量	日照時間
予報	並～高	並	並

(平成17年1月28日付沖縄気象台発表・沖縄地方1か月予報)

### 地域平均の要素別「平年並」の範囲

要素	気温( )	降水量(mm)	日照時間(h)
宮古群島	17.4 ~ 18.1	115.0 ~ 166.4	68.0 ~ 92.3

(平成17年1月28日付沖縄気象台発表・沖縄地方1か月予報)

## 2月の発生予報 および防除上の注意事項

向こう1ヶ月間に農作物の主な病害虫の発生動向は次のように予想されます。

### 宮古群島

#### 1 さとうきび

コガネムシ類幼虫(アオドウガネ・ミヤコケブカアカチャコガネ)の防除対策について

- a 11月上旬ごろから、一部圃場でコガネムシ類幼虫による立枯症状が見られる。
- b 立枯症状の見られる圃場から早期に収穫する。
- c 収穫後は速やかに耕耘し、幼虫密度の低下を図る(3月上旬までに行う)。
- d 平成16年度病害虫発生予察技術情報第7号(12月24日付け)参照。

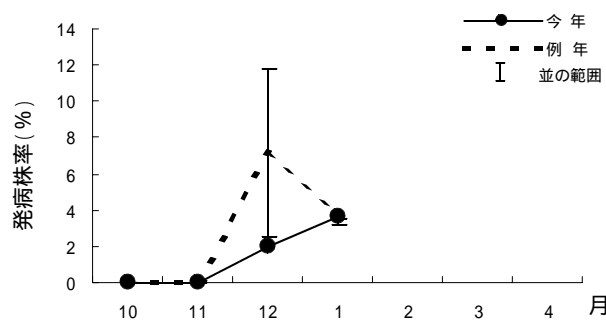
#### 2 かぼちゃ

##### (1) モザイク病

発生程度 : 並

予報の根拠

1月下旬の調査の結果、発病株率は3.6%(前年3.0%、例年3.4%)と例年並みであった。



かぼちゃにおけるモザイク病の発生推移

### 防除上注意すべき事項

- a 発病株は抜き取り、圃場外に持ち出し処分する。
- b 本病は汁液伝染するので、ハサミや手の消毒、洗浄を行う。
- c 本病はアブラムシ類によって伝染するので、アブラムシの発生源となる圃場内外の雑草を除去する。

